

科目名	フィールドワーク（人間と文化） 映画を楽しもう！		担当教員	大村 あかね		
			担当形態	単独		
テキスト	資料を適宜用意します。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	集中
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長編映画を鑑賞することを通して、物語の主題（何を伝えたいのか）を読み取り、自分の言葉で語ることができる。 ・映画鑑賞の様々な楽しみを知り、自分の言葉で説明できる。 <p>■授業の概要</p> <p>映画にはメロドラマ、ドキュメンタリー、コメディ、アクション、SF等のジャンルがありますが、今回は物語性のあるものに絞っての体験を予定しています。</p> <p>テレビドラマの延長のような映画や、4D等のエンタテインメント性を売りにしているものも「映画」であることに変わりはありません。しかし、一般的に、長編映画というのは、時に冗長で、時に言葉以外の表現が中心となるものが多いものです。もしかすると、退屈に思えてしまうかもしれません。しかし、じっくりと物語の進行を追っていくと、そこには、ある出来事が様々な人の思いの錯綜する中で起こっていく様子、人の思いや考え、行動も、簡単には説明できない、複雑なものであるということが、じわじわと感じ取れるのです。</p> <p>こうした体験は、じっくりと人の話を聞いたり、物事に携わっているうちに得られるものですが、映画鑑賞は、それを約2時間のうちに実現してくれる、魔法のような体験なのです。</p> <p>フィールドワークではありますが、本授業は鑑賞する体験自体を大事にしますので、基本的に学校でのDVD鑑賞となります。つまり、あまり外へは出かけませんが、ある意味ではどのコースのFWよりも遠くへ出かけることになるかもしれません。最後に1回だけ、劇場へ行き、字幕映画にも挑戦してみましょう。</p> <p>■授業計画</p> <p>第1回 この授業のねらいについて 各自の映画経験を聞き合う</p> <p>第2回 映画鑑賞① 映画表現の特徴に気づく</p> <p>第3回 ふりかえり</p> <p>第4回 映画表現について</p> <p>第5回 映画鑑賞② 映画を通して見る様々な社会／身近な世界との共通性</p> <p>第6回 ふりかえり</p> <p>第7回 映画にみる社会と、人間の普遍的なテーマ</p> <p>第8回 映画鑑賞③ いくつかの映画を見比べる</p> <p>第9回 ふりかえり</p> <p>第10回 同じ題材を扱いながら、異なる主題をもつ映画を見比べる</p> <p>第11回 映画鑑賞④ SF・ホラー映画は何を伝えているのか</p> <p>第12回 ふりかえり</p> <p>第13回 メタファーについて考える</p> <p>第14回 映画鑑賞⑤ 映画の現場を体験する</p> <p>第15回 ふりかえり 映画館を味わう</p> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめ提示された参考資料は、読んで理解した上で臨むこと。 ・事前レポート、事後レポートは必ず期限までに提出すること。 <p>■評価方法</p> <p>※基本的に授業でとりあげた全ての作品を観ることが条件になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワークへのとりくみ — 20% ・話し合いやふりかえりへの積極的な参加 — 20% ・事前準備 — 10% ・事後レポート — 50% 						
参考文献	随時紹介します。	特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・長編映画の鑑賞は、主に土曜日にします。 ・フィールドワークにかかる費用は自己負担となります。 ・レポート等は、指定の用紙、あるいはPCで作成すること。 <p>【課題等のフィードバック方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出物については、必要に応じてコメントを記入し、必ず学生に返却します。 			
卒業・免許状・資格との関連	保育士資格選択	幼				
		保	教養科目			